



Since 2010.2

URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知ったことがありますでしょうか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる131のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。 =平成26年も「蒲江・北浦大漁海道だより」をよろしくお願ひします。=

今月のシーニック・バイウェイ

謹賀新年



写真タイトル「ねこしま界隈の夜明け」 撮影者:延岡市 松田裕次さん

東九州伊勢えび海道2013の「フォトコンテスト」で「特産品賞」に選ばれた写真です。撮影者のコメント「人間よりのネコのほうが多く住むという大分県最南端の島、深島。朝日が昇るにつれてまわりの岩場たちもその存在感を示し始める。この界隈、今日も快晴の一日になりそうだ。」

皆様の今年一年がこの朝日のように光り輝くことを願っています。

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源(宝)等を紹介します



地域で活動する人



◆しんちゃん ～現地芸能人～

北浦現地芸能人の「しんちゃん」こと高平新之助(たかひらしんすけ)さんです。

北浦の人間が北浦をPRしなくて誰がするのか！ということで現地芸能人なり、北浦をPRしています。

しんちゃんより一言「私も含めて北浦の料理人が北浦の新鮮な食材を使って美味しい料理を提供します。是非、北浦を味わってください。」※現地芸能人は、郷土愛に燃え地域を盛り上げる宣伝部隊です。



高平新之助さん



歴史・文化資源



◆伊勢本社(佐伯市蒲江)

皇祖神武天皇は、東征の航海中、早吸瀬戸(豊予海峡)まで来たところ暴風雨のため航行に難儀され、芹崎を回って左方に湾入する津(畑野浦)に皇船を入れられました。そこで天津神を招ぎ奉り、神前に海の幸・山の幸を供えて天候の回復と海上の平穏を祈られたといわれています。その折、神武天皇自らが天津神に供えられた飲み物を盛った齋器が、伊勢本社の御神体であると伝えられています。(蒲江町史より)



伊勢本社鳥居

◆古江神社(延岡市北浦)

右写真は、延岡市北浦総合支所の近くにある古江神社です。文安五年(1448年)辰一二月に建立され、八幡宮と称していましたが、明治四年に古江地内の神社と合祀し、古江神社と改称されました。この合祀により、古江神社には多くの神様が奉られています。

奉神:品陀和氣命、息長足姫命、市杵島姫命、国常立命、伊弉册命、事代主命、速玉男命、大山祇命、大己貴命、太田命、倉稻魂命、巖島姫命、菅原道真、大神惟治霊



古江神社



自然・景観資源



◆尾浦漁港の日の出(佐伯市蒲江)

日豊海岸では、九州で一番早い日の出が見れる鶴御埼をはじめ、いろんな場所で日の出を見ることができます。

写真(12月15日撮影)は、尾浦漁港からの日の出です。畑野浦から張り出している赤バエ鼻と西浦から張り出している龍宮鼻の間から昇る日の出はとても綺麗でした。

皆さんは今年の初日の出、どこで見たでしょうか？



尾浦漁港から見る日の出



◆ブエン汁(佐伯市蒲江)

ブエン汁は、佐伯市県南の豊後水道沿岸に伝わる郷土料理です。獲れたての新鮮な魚でつくる味噌汁のことで、塩をしていない新鮮な魚を使うので”ブエン(無塩)汁”といいます。のじぎく祭で出されたブエン汁は、今が旬の”ブリ”を使っていました。ブリが2切れ入っていて濃厚な味がとても美味しかったです。ブエン汁には、アジやいわしなどの魚も使われるそうです。



ブエン汁



「モイカ」の刺身



「モイカ」干しの風景

◆モイカ(アオリイカ)

モイカは、冬のイカの王様で新鮮な刺身は肉厚で甘味が濃く美味しい一品です。また、一夜干しもあり、ご飯のおかずにお酒のつまみにおすすめです。

蒲江浦をブラリ歩いているとモイカが干している風景に出会えます。

活動報告 ◆東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り 公開抽選会を開催

12月16日(月)、「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り」期間中(9月8日~12月1日)に加盟店で伊勢えび料理を食べた方に伊勢えびが当たる公開抽選会とスタンプラリーの抽選・フォトコンテストの賞の発表が北浦総合支所で行われました。当選・受賞された方々、おめでとうございます。今年、伊勢えび海道事業も11周年を迎えます。

新たな一歩を踏み出す、伊勢えび海道が楽しみです。



抽選会の集合写真

活動報告 ◆のじぎく祭り

11月17日(日)に「第14回たかひら展望公園のじぎく祭り」が開催されました。

今年、害獣等の影響でのじぎくの栽培は大変だったそうですが、苦勞のこがかりがあり綺麗に花が咲き誇っていました。祭りでは、多くの催しや郷土料理が出され、大勢の方が蒲江の秋の風物詩を楽しみました。



サイクリングロードに咲くのじぎく



日豊海岸国定公園

活動報告 ◆幸せいっぱい漁師町のおもてなし

12月10日(火)に”NHKひるブラ”(全国放送)で蒲江が紹介されました。日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会のメンバーが”ブリ”や”あつめし”、”伊勢えび”、”おばちゃんバイキング”など蒲江の食をたくさん紹介しました。



活動報 ◆行政連絡小委員会が開催されました

12月18日(水)に”九州風景街道推進会議 行政連絡小委員会”が福岡で開催されました。九州12ルートに携わる行政の方々が参加して今までの活動や今後の課題等の意見交換を行いました。当ルートからは、道の駅と風景街道の連携事例として”かまえコンシェル”について紹介しました。



お知らせ ◆サンライズウォークで新年を！

恒例のサンライズウォークが今年も行われます。1月1日朝6時、米水津色利浦の海風館前をスタートして、米水津湾を眼下に、約4kmの豊後くろしおラインを歩いて空の公園を目指します。公園で初日の出を拝み、願いを書いた短冊を紙の風船に結び付けて大空へ飛ばします。詳しくはHP”佐伯観光大百科”で！



お
知
ら
せ

◆日本風景街道大学が開催されます◆

平成26年1月10日(金)～11日(土)、於:宮崎市【宮崎大学】
※詳しくは、下記連絡先へお問い合わせ下さい。
日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会事務局 谷越さんへ



東九州道建設情報

熊野江地区

熊野江地区の法面工事の切り土もほぼおわりました。まだ、舗装等の工事は残っていますが、工事車両で北浦ICから須美江ICまで行くことが可能となりました。写真奥に見えるのは熊野江第二トンネル(延長約1,080m)です。

1日でも早い開通に向け全力でがんばります。

東九州自動車道の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～蒲江間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyushuu.html>

北浦～須美江間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>



◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆
URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0813 大分県佐伯市長島町1-2-1 (大分県佐伯総合庁舎1階) 一般社団法人佐伯市観光協会内
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489